

我が国漁業の将来展望を切り拓く革新的な政策の確立を求める全国漁民代表者集会

平成30年11月13日（火）自民党本部8階ホールにおいて、JF全漁連主催により自民党国会議員、JFグループ関係団体から約600人が集結し、全国漁民代表者集会が開催され、本県から漁連宇戸田会長、信漁連溝口会長、共済組合矢部組合長、漁船保険江藤組合長等11名が参加した。

集会では、「水産業の将来を切り拓く革新的な政策の確立」と「水産予算概算要求の満額確保及び補正予算の必要額の獲得を図ること」を決議テーマに、実現に向けて国に対し強く要望した。

集会の最後には、JF全国漁青連会長の掛け声のもと出席者全員により「燃油高騰対策の実現」「革新的な政策の確立」「予算概算要求の満額確保」を求めるシュプレヒコールが行われた。

終了後、本県団体関係者らは、地元選出の自民党国会議員である江藤拓衆議院議員、古川禎久衆議院議員、武井俊輔衆議院議員、長峰誠参議院議員、松下新平参議院議員を訪問し、要望書を手交した。

